

令和7年度 帰還困難区域内国有林における造林事業工程等把握実証事業 質問及び回答

質問に関連する文書名等	質問	回答
仕様書 6頁 第3章1(2)	「除伐の条件調査(2m×2mのプロットによる)」という記述の「条件調査」について、想定されている具体的な作業内容等をご教示いただけますでしょうか。	除伐対象林小班の傾斜度・除伐対象木の量・転石・つる類・根曲竹の作業に影響する因子を調査します。具体的な調査方法・取りまとめは監督職員から指示します。 なお、「第2章 事業の実施その1【切捨間伐】」においても条件調査が必要となりますが、仕様書に記載がありませんでしたので、別途、入札公告の訂正を行いHPに掲載します。
仕様書 7頁 第5章3	「オルソ画像等から伐採木の確認が可能かどうか検証する」という記述について、オルソ画像等から伐採後の確認(ギャップ、切株等の確認)が可能かどうか検証するという認識でよろしいでしょうか。	本事業では、被ばく量低減の観点から現地滞在時間の短縮を検討することを目的として、無人航空機により取得した伐採前後のオルソ画像から、伐採状況(樹頂点や伐採木の木口等)を確認することにより、伐採率等の実施結果を把握するなど、現地滞在時間の短縮方法を検討することとしています。